

基調講演では、静岡にて青果流通を変えるベジプロバイダー事業を通じ、イノベーションを起こし、実践し続けている株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役の加藤百合子氏にお越しいただき、イノベーションを起こす上で必要なこととお話いただいた。加藤氏からは、「イノベーションを起こすには脳から音がするほど考える。一見「ムダ」「あそび」に見えることが大事。いろいろな人に接することが多い方がイノベーションは起こしやすい。」など、ご自身のご経験からの貴重なお話をお伺いした。



※(株)エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤百合子氏による基調講演

パネルディスカッションでは、イノベーションスタジオ福岡ディレクターであり、モジュール1担当講師でもある田村大氏による進行で、TOTO 株式会社でタンクレストイレの開発担当の河津氏、株式会社九電工で女性のワーキンググループ事務局の緒方氏、そして基調講演に登壇した加藤氏も加わり、女性ゆえのチャンスや、キャリアなど、多くのお話をいただいた。



※パネルディスカッションの様子

左より、田村大氏、加藤百合子氏、緒方美和子氏（株式会社九電工）、河津由加里氏（TOTO 株式会社）

三氏の身近な題材や声からの商品開発や事業展開の事例は、イノベーション創出力を持った女性リーダー像を想起させるものとなった。



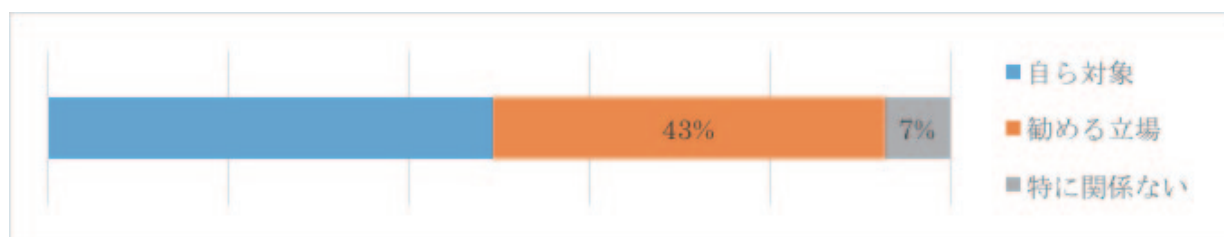
※森田副学長からのプログラム説明の様子

【アンケート結果】

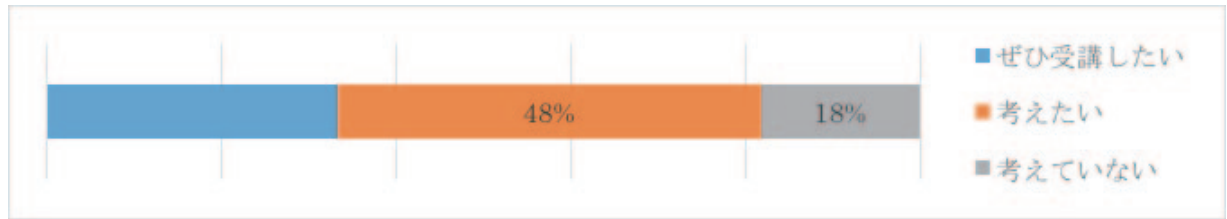
設問：

- 1) 本シンポジウムについての感想をお聞かせください。
- 2) 「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」の概要はご理解いただけましたか？（よく理解できた 理解できた 理解できなかった その理由）
- 3) 5月開講の『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』の受講意向についてお聞かせください。（受講したい 受講しようか迷っている 受講は特に考えていない その他 その理由）
- 4) 『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』全体についての感想、要望、期待等をお聞かせください。

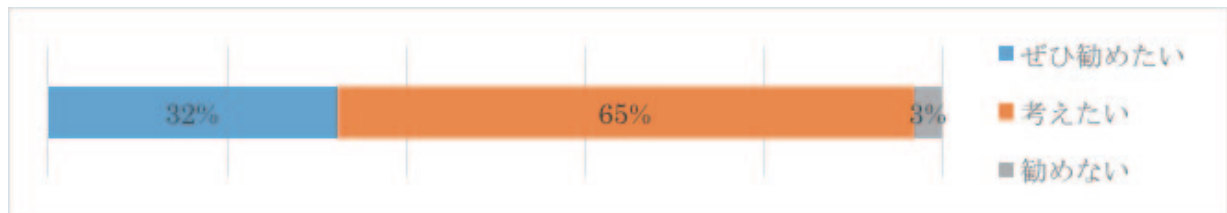
◆受講に関する立場（複数回答あり）



◆受講意向について（自らが対象の場合）



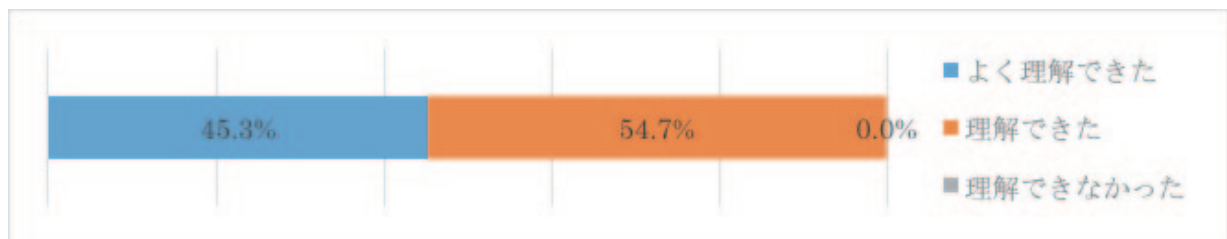
◆受講意向について（受講を勧める立場の場合）



コメント抜粋

- ・30名という枠や選考があることをふまえると、レベルの高いプログラムであると推察します。本プログラムを上級クラスとすると、中級クラスや初級クラス（講演会、ワークショップ等）も追加してはいかがでしょうか（福岡の人材の底上げとして広く活用できるとうれしいです。）
- ・短大卒、高卒でも出願できるとよい（※大卒資格は必須ではない。その後の説明会でフォロー中）
- ・能力があってもアピールしない女性、そういった女性をどう活用していいかわからない。業務含めてトライ&エラーで女性に任せきれない企業体質がまだある。女性自身が自信をつけ、企業も女性を活用しようと思えるきっかけ、教育のひとつとして是非受講してみたいし、周りにもすすめたい。
- ・興味はあるが現在妊娠中のため、復帰後、検討したい

◆プログラムへの理解



コメント抜粋

- ・コンセプトは理解できたが、受講日以外にどのくらいの作業があるのか具体的に最後プレゼンをした後どうなるのか（実際に事業化もありえるのか）を知りたい。
- ・プログラム終了後に受講者の声や発表などで、実際の声を知りたい。
- ・本プログラムでいう「イノベーション」と各モジュールの関連性の説明や図系があるとより納

得できる。他機関の女性リーダー育成プログラムとの違いやメリットは何か？

- ・スキルを学ぶだけでなく、メンバー以外のいろいろな分野の女性リーダーの話も聞くことが出来るとうい。
- ・母校がこのような取り組みを始められたことに大きな期待と誇りを感じている。継続をお願いしたい。
- ・出願資格に年齢制限がないことが嬉しい。
- ・講師陣について知りたい。

◆キックオフシンポジウムの感想

・イノベーションと言うと堅く考えがちですが、すごく分かりやすかったです。肩の力をぬいて日常の中にアイデアが沢山あるということ、一見「ムダ」「あそび」が大事、人と接することが多い方がイノベーションを生むという言葉に勇気をもらいました。

・「女性は度胸はあるが説得が下手」という加藤さんのことばが今回のシンポジウムのおとしどころだったと思います。訓練していけばできるようになる。私もそこが弱いのでとても納得しました。

・女性が主体的に動くことがイノベーションを作り出す！！と思えたシンポジウムでした！
・シンポジウムにこれだけたくさん出席者がいらっしやることも含め、本プログラムや「学び直し」についてニーズが大きいことを改めて感じました。

・”イノベーションのうまれかた”は「なるほど」でした。女性も含めアイデアありきでそれをどうするか？と考えがちだとあらためて考えさせられました。また、加藤さんの女性の弱いところは説得するための言葉の翻訳だというお話は大きく納得。自分を含めた女性は「正しいことを言っているんだから理解できない方が悪い」になりがち。ここを鍛えたいと思いました。

・加藤様の基調講演をお伺いし、女性ということだけでなく、同世代として生き活きと仕事や育児に取り組んでおられることに感銘しました。会社に居ること＝仕事ととらえがちですが、もっとフレキシブルに仕事に取り組める環境をつくる（自らつくるか会社としてつくるかはありますが・・・）ことがイノベティブな事業を生み出す素地になると考えました

・TOTO様や九電工様の女性活用事例は大変参考になりました。当社はまだ女性管理職も少なく、女性もそれほど女性の活用を重視していない人が多数いるので、男性管理職や役員にもその有用性を知る機会がもっと増えれば良いなと思いました。

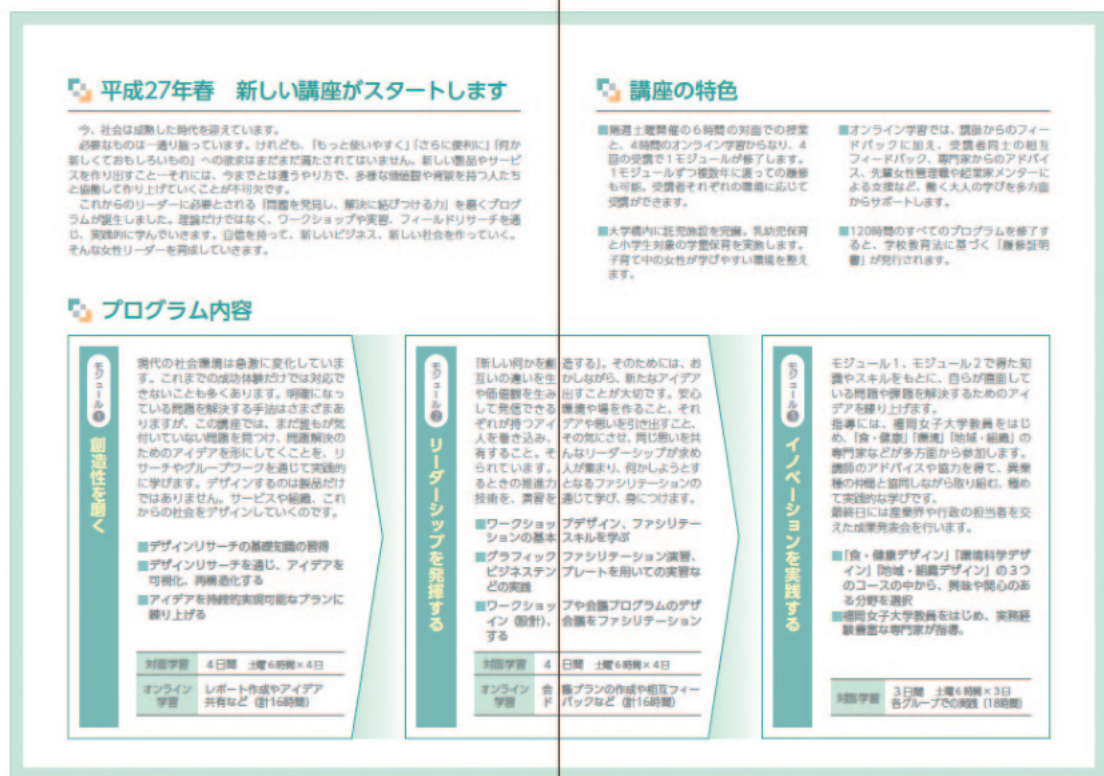
4.2. 募集に関する情報発信

●パンフレットの制作

A5 サイズ 2つ折 カラー 4,000 部



※パンフレット表紙



※パンフレット中面

平成 27 年 1 月 9 日納品 2000 部

キックオフシンポジウム、県、県内男女参画センター、NPO 団体、起業家支援団体が主催する各種セミナー（子育て応援宣言 5000 社大会、育休復帰支援セミナー）で配布

平成 27 年 1 月 31 日納品 2000 部

県内男女参画センター、県、市での配布、個別説明会での配布、女性向け各種セミナー（福岡女子大学公開講座、九大産学連携事業ワークショップ、イノベーションスタジオ福岡、かがやくみらいフォーラム）での配布

●ホームページの制作

URL:<http://www.fwu.ac.jp/manabi/>



構成：

- トップページ 講座の概略説明、新着情報（イベント情報や活動報告など）
- 講座紹介 講座の概要説明
- 講師紹介 担当講師の紹介、プロフィール

募集要項 平成 27 年度募集要項、願書ダウンロード、講座開講日程
 活動報告 イベント開催報告、講座からのお知らせなど

平成 27 年 1 月 15 日 トップページ、講座概要ページ、新着情報（活動報告）ページの公開
 平成 27 年 1 月 28 日 募集要項ページの公開
 平成 27 年 2 月 20 日 講師紹介ページの公開
 公開より 1 日平均 60PV 累計約 4,000PV

● Facebook ページの公開

ページ名称：

福岡女子大学社会人学び直し大学院「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」



平成 27 年 1 月 13 日 Facebook ページ公開

3 月末時点 400 いいね!

●説明会イベントの開催

講座のメインターゲットである働く女性を対象に、対象者に対して直接、講座の説明を行う場を設定。説明会だけではなく、修了後のロールモデルとなる起業家や地域で活動されている女性をトークゲストに招き、トークイベントを開催。

計5回開催 延べ参加者数 94名

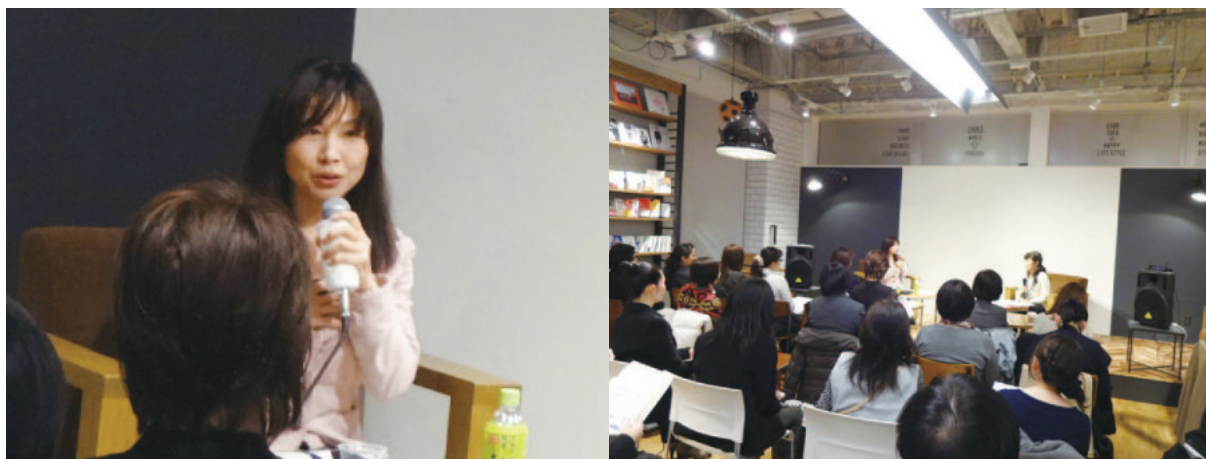
・第1回 ゲスト) 園田博美氏 (キャリアコンサルタント)

日時：平成27年2月18日 19:00～20:30

場所：福岡県福岡市中央区今泉 1-20-17 福岡市スタートアップカフェ

参加人数：21名

園田氏は、キャリアコンサルタントとして、そして、九州初のワークライフバランスコンサルタントとして活動中。今の仕事に至るまでの経緯や、起業のきっかけ、効率よく仕事をするための方法、これからやりたいことなど、いろいろなお話をリアルなエピソードを含めてお聞きした。イベントの最後にはプログラムの説明を行い、会の終了後には個別に相談、質問に回答し、閉会。



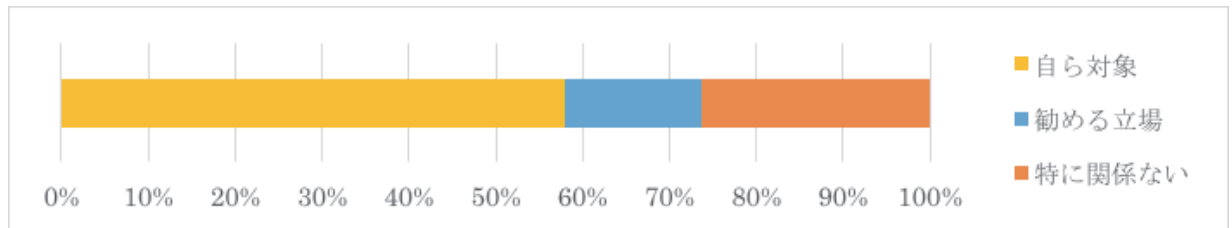
※イベントの様子

【アンケート結果】

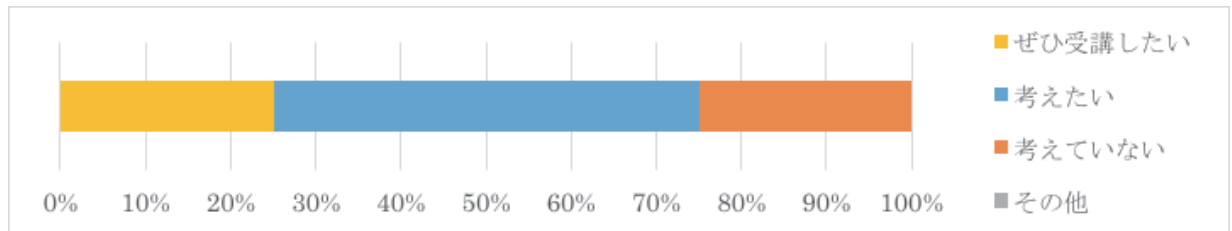
アンケート設問：

- 1) 本イベントについての感想をお聞かせください。
- 2) 「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」の概要はご理解いただけましたか？ (よく理解できた 理解できた 理解できなかった その理由)
- 3) 5月開講の『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』の受講意向についてお聞かせください。(受講したい 受講しようか迷っている 受講は特に考えていない その他 その理由)
- 4) 『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』全体についての感想、要望、期待等をお聞かせください。

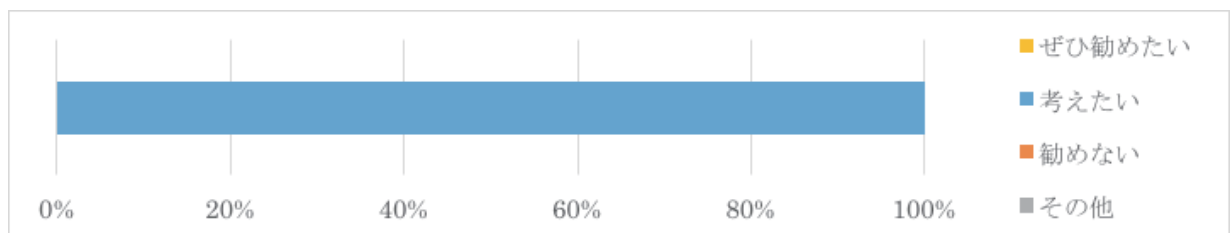
◆受講に関する立場（複数回答あり）



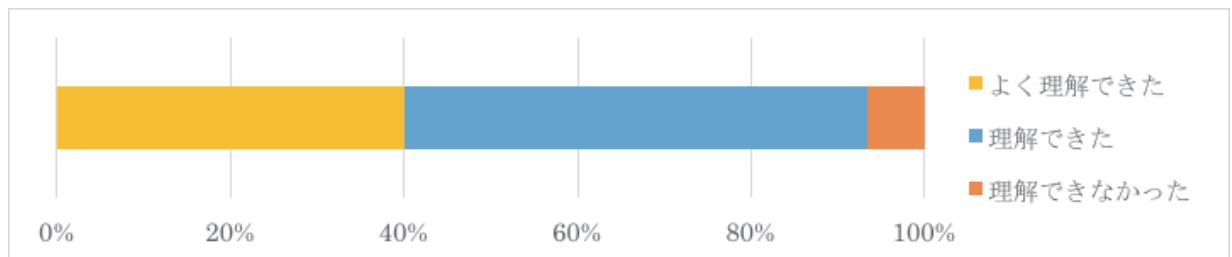
◆受講意向について（自らが対象の場合）



◆受講意向について（受講を勧める立場の場合）



◆プログラムへの理解



コメント抜粋

- ・イノベーションと女性とリーダーシップについて学ぶ講座の設立は地域にとっても力になると考えます。
- ・モジュール3は4ヶ月間予定されていますが、全日程に講師の方が支援して下さるのでしょうか？
- ・受験対象者は県外、離職者なども応募できるのでしょうか？

◆イベントの感想

- ・園田さんのお話はとても興味深く、今の私にとって勇気をいただきました！
- ・男性ばかりの職場で女性は自分ひとり・・・どうやって仕事をしていくかととても悩んでいましたが、キラキラした女性たちに会えて嬉しかったです。
- ・とてもいきいきされていて、お話に引き込まれていきました。私も自分がわくわくする方向に進んでいきたいと思います。

・第2回 ゲスト) 福岡地域戦略推進協議会シニアフェロー 松田美幸氏

日時：平成27年2月26日(木) 19:00～20:30

場所：福岡福岡市中央渡辺通り2-1-82 電気ビル共創館 九州経済調査会 BIZCOLI

参加人数：15名

松田氏は福岡地域戦略推進協議会のシニアフェローを務め、福岡女子大学の大学院学び直しのプログラムの牽引・推進者でもある。

大学を卒業してから、石川、名古屋と生活拠点を変えながら地域活動を続けたこと、留学しようと思いついたこと、福岡に居を移してからのこと、「質問力」についてまで、いろいろなお話をリアルなエピソードを含めてお聞きした。

イベントの最後にはプログラムの説明を行い、会の終了後には個別に相談、質問に回答し、閉会。



※イベントの様子

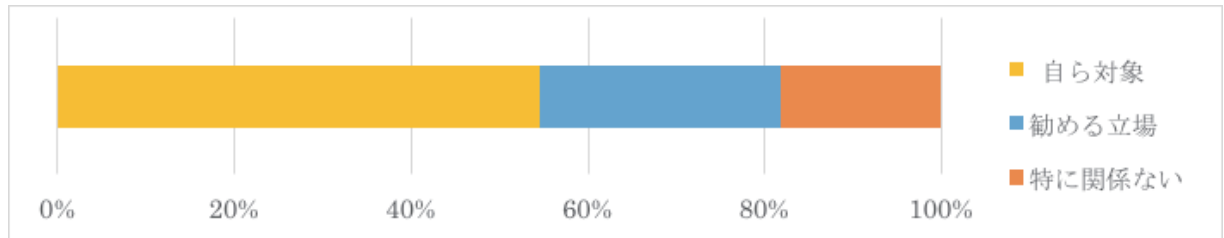
アンケート設問：

- 1) 本イベントについての感想をお聞かせください。
- 2) 「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」の概要はご理解いただけましたか？（よく理解できた 理解できた 理解できなかった その理由）
- 3) 5月開講の『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』の受講意向につ

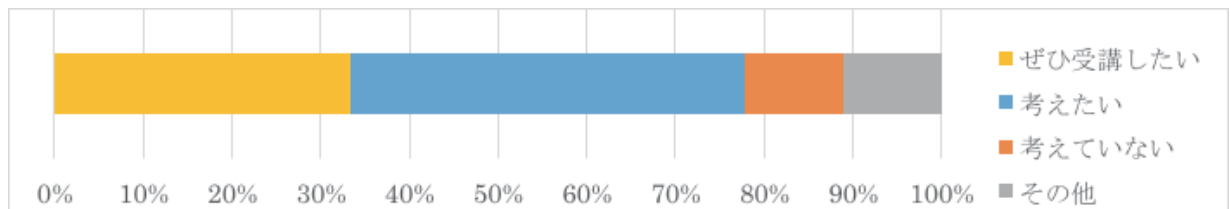
いてお聞かせください。（受講したい 受講しようか迷っている 受講は特に考えていない その他 その理由）

4) 『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』全体についての感想、要望、期待等をお聞かせください。

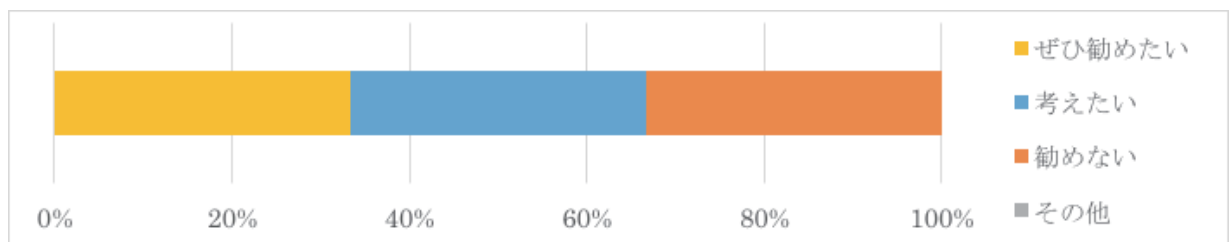
◆受講に関する立場（複数回答あり）



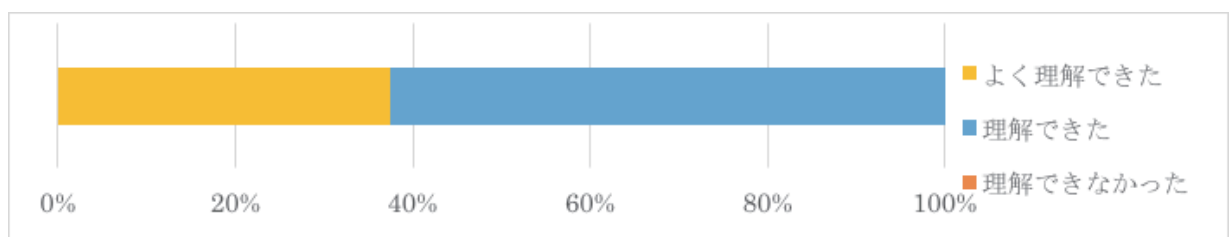
◆受講意向について（自らが対象の場合）



◆受講意向について（受講を勧める立場の場合）



◆プログラムへの理解



コメント抜粋

- ・プログラムは面白いと思います。講師の方が素敵であればぜひ参加したいです。
- ・女子大学主催なので仕方がないかもしれないが、受講生が女性だけなのはプロジェクトの弱点だと感じた。

◆イベントの感想

- ・プロフィールだけではわからない、そのときそのときの松田さんの思いやハードルの乗り越え方、流れに逆らわない生き方がうかがえて、とても刺激になりました。
- ・松田さんは生まれながらのスーパーウーマンかと思っていたのですが、思い通りにいかない時期もあり、そんな毎日の中から次々と挑戦されてきたというお話に勇気をいただきました。
- ・たくさん刺激を受けて、楽しめるやる気を生み出したいです。

・第3回 ゲスト) 亀山みゆき氏 (株)シンフォニア代表取締役会長・音楽家)

日時：平成27年3月4日(水) 19:00～20:30

場所：福岡県福岡市中央区今泉1-20-17 福岡市スタートアップカフェ

参加人数：22名

亀山氏は分娩室の環境・音楽・照明などのシステムを手がけられる株式会社シンフォニア代表取締役会長を務め、音楽家でもある。

亀山氏は、起業して事業を始めたからには続けていかなければならないから、と妊娠・出産を経て尚変わらずに働き続けた。また、福岡で起業した理由は「生まれ育った福岡に誇りを持っているから。」とのこの言葉に、参加者一同、おおいに元気づけられた。

イベントの最後にはプログラムの説明を行い、会の終了後には個別に相談、質問に回答し、閉会。



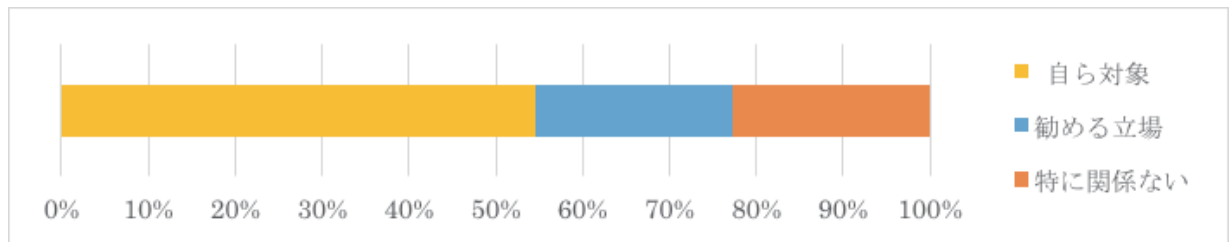
※イベントの様子

アンケート設問：

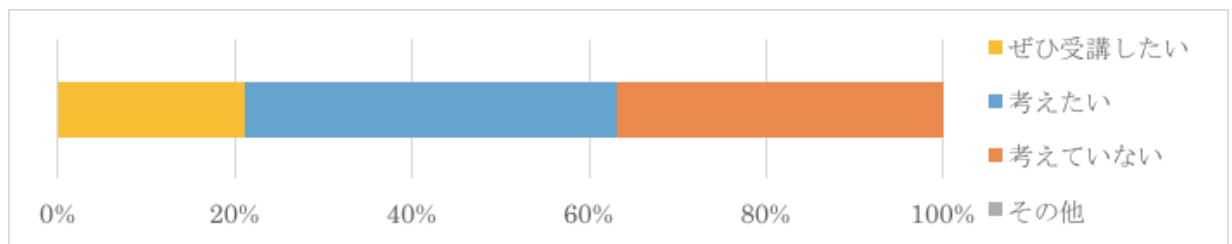
- 1) 本イベントについての感想をお聞かせください。
- 2) 「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」の概要はご理解いただけましたか？ (よく理解できた 理解できた 理解できなかった その理由)

- 3) 5月開講の『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』の受講意向についてお聞かせください。（受講したい 受講しようか迷っている 受講は特に考えていない その他 その理由）
- 4) 『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』全体についての感想、要望、期待等をお聞かせください。

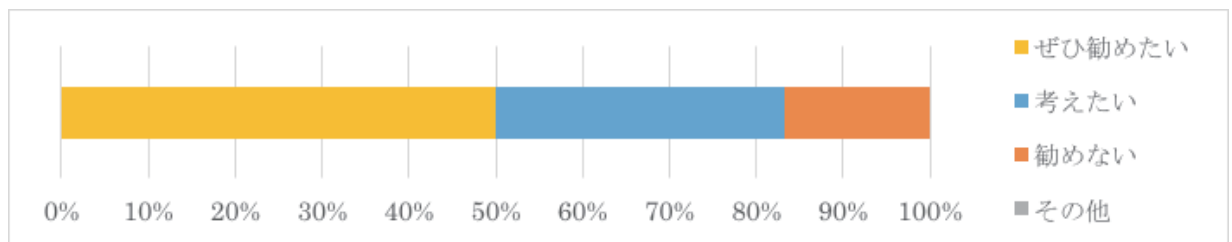
◆受講に関する立場（複数回答あり）



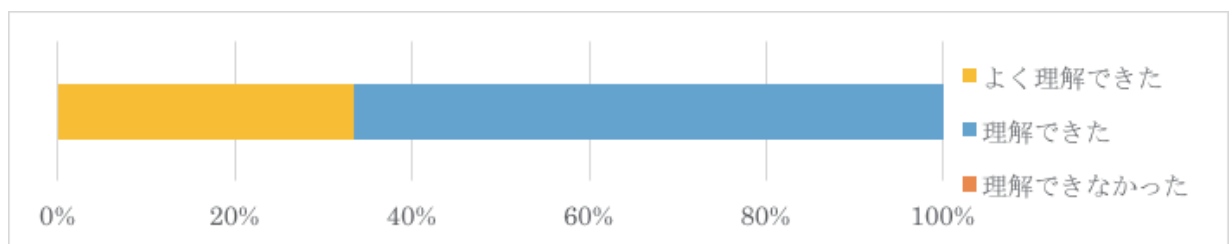
◆受講意向について（自らが対象の場合）



◆受講意向について（受講を勧める立場の場合）



◆プログラムへの理解



コメント抜粋

・大変すばらしき企画だと思っております。学びを求めていたのでタイミングだと感じています。

・多様な働き方、キャリアの積み方を知ってもらいたい、知りたい。スケジュールが可能であれば今期以降の検討をしたい。

・ご説明がわかりやすかった。具体的な受講後の効果、活かし方などがイメージできる説明があるととっても良いと思いました。

◆イベントの感想

・有意義なお話でした。これから起業する人も、そうでない人も勇気をもらえたと思います。明日一歩を踏み出してみようと思います！

・苦労されたお話なども聴けて、それでも続けていく大切さを感じました。これから起業する予定なので、行動したいと思います！

・「行動する」「会いたい人に会いに行く」すぐにでもやっていきたいと思いました。

・第4回（ゲスト）鷺尾依子氏（佐賀県基山町町づくり事業）＋ミニワークショップ

日時：平成27年3月7日 14:00～16:00

場所：福岡女子大学 図書館棟1階 カフェ Nan の木

参加人数：14名

鷺尾氏は佐賀県基山町でパン教室を主宰する傍ら、キャンドルナイト in きやまなどの町づくり事業にも携わっている。

佐賀県から東京まで、ワークショップデザインを学びに通われた経験や、おいしく食べてもらうための空間、テーブルセッティングを学んだことなど興味の幅が広がって行った話を伺った。



※イベントの様子

休憩を挟んで、後半はグラフィックレコーディングのミニワークショップを実施。鷲尾氏のトークを記録したサンプルを見ながら、参加者の皆さんも実際に体験。グラフィックレコーディングは視覚に訴え、参加者の共有を迅速に行う新しい議事録の形とも言える。

実際の講座では会議を可視化するビジュアルミーティングや、ファシリテーショングラフィックの演習なども行う予定。

イベントの最後にはプログラムの説明を行い、会の終了後には個別に相談、質問に回答し、閉会。



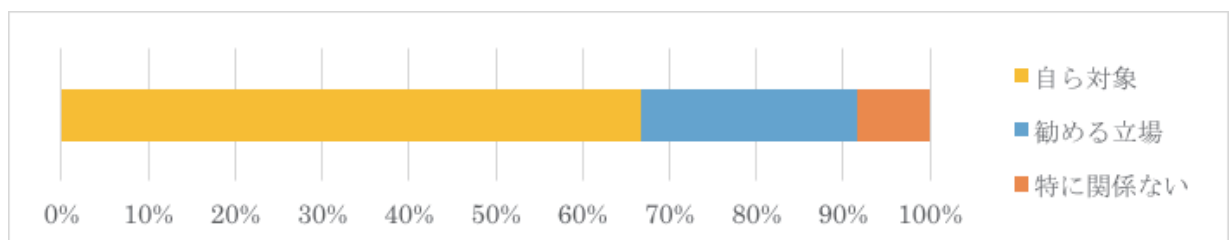
※イベントの様子

【アンケート結果】

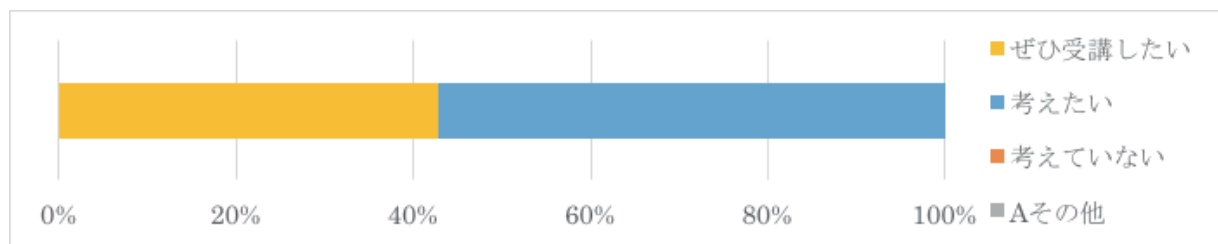
アンケート設問：

- 1) 本イベントについての感想をお聞かせください。
- 2) 「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」の概要はご理解いただけましたか？（よく理解できた 理解できた 理解できなかった その理由）
- 3) 5月開講の『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』の受講意向についてお聞かせください。 受講したい 受講しようか迷っている 受講は特に考えていない その他 その理由
- 4) 『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』全体についての感想、要望、期待等をお聞かせください。

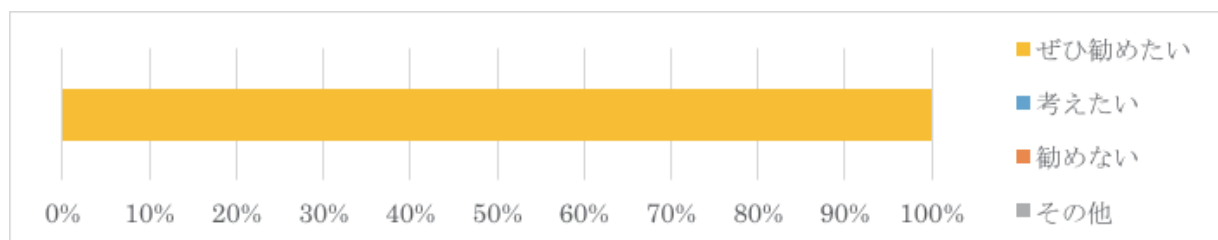
◆受講に関する立場（複数回答あり）



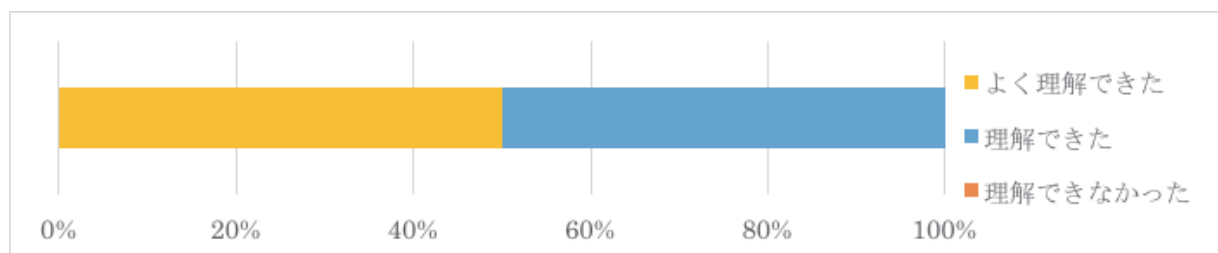
◆受講意向について（自らが対象の場合）



◆受講意向について（受講を勧める立場の場合）



◆プログラムへの理解



コメント抜粋

・卒業後の具体的な自分の変化が想像できなかった。例えば就職に有利になる、外で言える資格となる、キャリアとしてとらえられるなどなど

◆イベントの感想

・『やろうと思ったら今！』という言葉が印象に残りました。とても前向きで背中を押してもらえた気がしました。

・自分の生活から興味がわいたところにチャレンジしていく姿勢にとっても共感しました。1つのことを学ぶことで出会いがあり、次につながっていく、ご縁をしっかりとご自分のものにされているのだな、と思いました。

・ご自分の感覚を信じて進まれる生き様を伺えて、とても励まされました。自分自身、迷いが多く、動き出せないことも多かったので、流れに乗ることも大切だと思いました。

・体験は何よりの財産！！ワークショップ形式なので今回参加を決めたのですが、良かった！と思いました。

・絵を描くことはもともと好きでしたが、話を聴きながらまとめるのはすごく難しかったです。でも、楽しくできたので、日頃に生かしていきたいです。

・第5回 ゲスト) 松下美紀氏 (照明デザイナー)

日時：平成27年3月10日(火) 19:00～20:30

場所：福岡県福岡市中央区天神 1-15-30 福岡市赤煉瓦文化館

参加人数：22名

松下氏は、福岡タワーやJR博多シティの照明を手がけられた照明デザイナー、照明設計事務所の経営者でもある。

建築の世界では女性は少数派で、女性であることで名前を覚えてもらいやすいなどのメリットもあったが、一方、タイで出会った女性経営者たちが、「女性」である前に一人の経営者として活躍されている様子を見て、この人たちと肩を並べられるようになりたい！思われた話をお伺いした。また、松下氏からは自分のコンセプト、テーゼを持つことが大事。コンセプトがあることでぶれない生き方ができるとメッセージを頂戴した。

イベントの最後にはプログラムの説明を行い、会の終了後には個別に相談、質問に回答し、閉会。

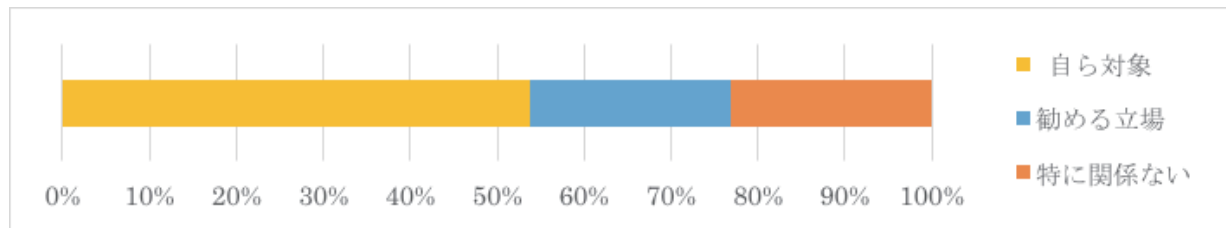


※イベントの様子

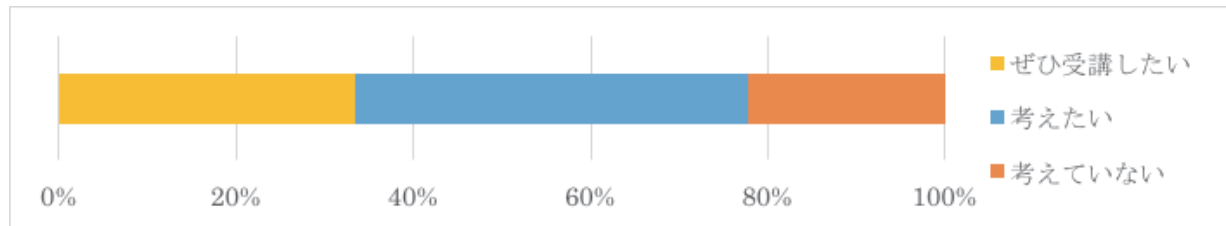
アンケート設問：

- 1) 本イベントについての感想をお聞かせください。
- 2) 「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」の概要はご理解いただけましたか？（よく理解できた 理解できた 理解できなかった その理由）
- 3) 5月開講の『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』の受講意向についてお聞かせください。 受講したい 受講しようか迷っている 受講は特に考えていない その他 その理由
- 4) 『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』全体についての感想、要望、期待等をお聞かせください。

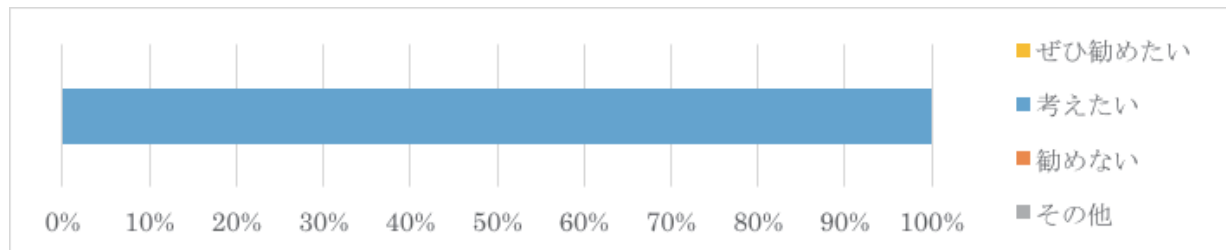
◆受講に関する立場（複数回答あり）



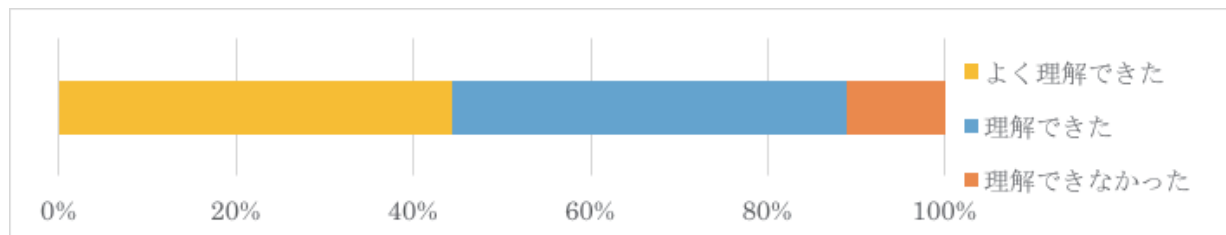
◆受講意向について（自らが対象の場合）



◆受講意向について（受講を勧める立場の場合）



◆プログラムへの理解



コメント抜粋

・実際に修了した際に社会的にどういった受け入れ組織があるのかが気になりました。モジュール1つが5万円というのは軽い負担ではないので、具体的な企業側や組織参画への提案例があるとわかりやすいと思いました。

◆イベントの感想

- ・モチベーションの高さと輝いていらっしゃる様子や、たくさんの素晴らしい言葉を聞いて、仕事をしていく励みをいただきました。
- ・本質を見極める力=コンセプチュアルスキルについては、新しい学びでした。自分に足りないものが明確になりました。
- ・本質を見るというお話がとても心に残りました。前向きに頑張られている方のお話はとても元気が出ます。

5. 募集・出願

定員 30 名に対して、第 1 期定員 20 名、第 2 期定員 10 名で募集を行った。

応募書類：

願書

小論文（「本プログラム修了後にあなたが組織や社会で取り組みたいこと」を様式不問 1,000 字程度）

（企業派遣の場合のみ）申込確認書

選考方法：書類選考、面接（出願者全員）

・第 1 期

出願：3 月 2 日（月）～3 月 14 日（土）

面接：3 月 21 日（土）

合格発表：3 月 25 日（水）

・第 2 期

出願：3 月 23 日（月）～4 月 4 日（土）

面接：4 月 11 日（土）

合格発表：4 月 15 日（水）

・第 1 期の状況

出願数：23 名

合格者数：21 名

うち企業派遣 4 名、出願者のうちキックオフシンポジウム、説明会参加者は 16 名

第 2 期の状況

出願数：9 名

合格者数：9 名

うち企業派遣 1 名、出願者のうちキックオフシンポジウム、説明会参加者は 4 名

平成 26 年度活動記録

日にち	活動内容
10月27日	女性キャリア支援センター 女性学び直し支援室開設
10月30日	モジュール担当講師とのプログラム開発会議（第1回）
11月13日	モジュール担当講師とのプログラム開発会議（第2回）
11月24日	UR 都市再生機構との連携、講座協力に関する会議（第1回）
11月30日	先行事例研究：青山学院大学ワークショップデザイナー育成講座
12月3日	企画協議委員会・プログラム開発委員会合同会議開催
12月16日	プログラム開発委員会（第2回）開催
12月25日	モジュール担当講師とのプログラム開発会議（第3回）
1月9日	UR 都市再生機構との連携、講座協力に関する会議（第2回）
1月13日	『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』Facebook ページ開設
1月20日	『イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム』ホームページ開設
1月28日	キックオフシンポジウム開催
1月30日	e-learning システム「Frontshare」導入
2月10日	ファカルティデベロップメント（第1回）実施
2月18日	講座説明会（第1回）開催
2月24日	ファカルティデベロップメント（第2回）実施
2月26日	講座説明会（第2回）開催
3月2日	第1期募集開始（3月14日まで）
3月4日	講座説明会（第3回）開催
3月7日	講座説明会（第4回）開催
3月10日	講座説明会（第5回）開催
3月11日	先行事例研究：関西学院大学ハッピーキャリアプログラム
3月21日	第1期面接選考試験実施
3月23日	モジュール担当講師とのプログラム開発会議（第4回）
3月23日	第2期募集開始（4月4日まで）
3月25日	先行事例研究：慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究所 奥出直人教授
3月25日	第1期合格発表



公立大学法人

福岡女子大学

FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

TEL 092-661-2411(代表)

URL <http://www.fwu.ac.jp/>